

「心に花 人に愛 奉仕によるごびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT
2010~2011

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2692回 例会
プログラム
財団に対する意識の高揚と寄付に対する理解
No. 2539 11月18日(木)

第2691回 例会報告

会長挨拶・報告



TPP環太平洋戦略的経済連携協定(自貿易協定)13日のAPECで日本の態度を表明する自動車、家電、工業関係は関税0で輸出は伸びると思うが、反対に農業関係は安い輸入米がどんどん入ってくる事になる。今まで主要農産物にかける関税での税収で農業振興を図っている現状財源をどうするのか、又、食の安全保障はどうするのか。日本の食糧自給率40%が20%から10%になるのではないか、北海道の農家3万世帯は離農するのではという事です。

幹事報告



1. ガバナー月信11月号購読者の各ロッカーカーへ、ご一読下さい。又、美唄RCより会報届く。

2. 再度お知らせ致します。明日12日、冬の交通安全立哨があります。

朝7時50分～8時10分まで。北洋銀行交差点・JAえべおつ支店前の2ヶ所となっております。時間の都合のつく方は是非ご参加下さい。

委員会報告

親睦委員会

木曜フォーラムの御案内

11月18日午後6時より「ほおづき」にて行います。多数の会員のご出席をお願い致します。

山口子会員

個人的な事ですが、先日私のお店であるスナックが開店25周年を無事迎える事が出来ました。その折、多くの会員の皆様に過分なるお祝い等を頂き誠にありがとうございました。

：先週のプログラム：

【SAA担当例会】

【ゲスト卓話】



竹田 行宏SAA委員長 挨拶及び講師紹介
本日の例会はSAA担当で七宝焼についてスライドを使用しながら詳しくお二人のゲストにお願いを致しました。この度は、七宝焼の釜を会場に持参して頂き実演もして頂きます。又、当会場にはいろいろな作品を展示致しておりますのでご覧下さい。

次週以降の予定

11月25日(木) 食後の音楽のひと時
12月2日(木) 年次総会
12月9日(木) 忘年会

2010年 11月11日(木)

【進藤久枝様】七宝歴9年

平成14年 七宝焼 倉元先生の教室に入る
平成15年 北海道七宝作家協会公募展に初出品され優秀賞に入選される

平成16、17年と同じく優秀賞に入選

平成18年 北海道知事賞

平成19年 札幌市教育長賞そして

平成20年 北海道七宝焼協会賞を受賞され同時に会員推薦となられています

平成22年 6月に初めての個展を開催されます

【鷹見由紀子様】七宝焼15年

平成14年 北海道作家協会新人賞 受賞

平成15年 優秀賞

平成16年 札幌市長賞

平成17年 北海道七宝焼協会賞

平成19年 同じく北海道協会賞を受賞され、同時に会員推薦となられています

平成20年 北海道七宝作家協会 会員となってます

お二人と長い七宝歴と数々の受賞歴をもとに現在滝川市に於いて文化連盟に所属をされ、七宝焼教室、サークル活動を通じて広く多くの人たちに七宝焼の魅力を伝えながら現在に至っております。
以上お二方のご紹介とさせていただきます。

「七宝焼きの魅力を学ぶ」



進藤久枝様（左）
鷹見由紀子様（右）

七宝焼とは、七宝をちりばめたように美しい焼物の意味。金属などにガラス質の を焼きつける、装飾工芸の一つ。銀や銅・陶器・ガラスなどの表面にくぼみをつくり、そこに酸化鉛・酸化コバルトなどを含む種々の色のエナメルを埋め、熱して熔着させ、花鳥・人物など種々の模様を表し出す技法。模様の輪郭に針金を用いたものと用いないものとがあり、前者を有線七宝、後者を無線七宝という。わが国でも奈良・平安時代に伝わり、一時中断したが、慶長(1596年～1615年)年中、平田道仁が朝鮮人から製法を伝え、代々将軍家の七宝師として世襲した。天保年間、尾張の梶常吉がオランダ七宝の技法を学び、明治以降、並河靖之・川惣助らにより精巧なものが作り出された。中国で (ほうろう)、西洋でエマーカ (エナメル) という。

七つの宝、金、銀、瑠璃(るり)、瓈(はり)、碑礑(しゃこ)、赤珠(あかだま)、 (めのう)の七つの光、その魅力は、光と色彩の公錯、冷たいガラスにも似た質感、神秘的な湖の面のように溶け合う色彩のからみ合い、エレガントな存在感、それが私たちの暮らしの中に美しく輝き、彩を添えているのです。

歴史は古く古代エジプトでは、ツタンカーメンのマスクに七宝が使われている事は、御承知通りです。

中世ヨーロッパのキリスト教文明を飾り、唐代の中国を経て仏教文化と共に、日本に伝來したと云われております。

日本の古い建造物、名古屋城や、日光東照宮の豪華な金具や、引手、又、刀の等に七宝が使われております。その後次々と、薬の改良が成され、個性的で色鮮やかな作品が多く作られるようになります。やがて世界万国博覧会に出展し、日本の七宝は世界で高い評価を受けるようになります。

現在、国の勲章は七宝で作られており、大阪の造幣局で作られております。

日本七宝作家協会は設立44年になり、東京の上野の森美術館で国際展が開催され、世界各国からも出典されております。

北海道七宝作家協会も毎年札幌で展覧会(公募展も含む)が開催され、1市に於いて移動展が行われています。1昨年8月滝川市で開催されました。

私たちの七宝グループマーブリング会は、20年前、市民講座から発足し、文化連盟に所属し、文化祭を中心に、週1回の活動を続け現在に至っております。

【七宝焼の技法】

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 一色盛り | 10. 書割 |
| 2. フリット | 11. 白、色重ね |
| 3. マーブリング | 12. 銅有線 |
| 4. 噴 | 13. 銀箔、銀丸線 |
| 5. 多色盛り | 14. 銀箔、銀平線 |
| 6. プリント | 15. よう変 |
| 7. 部分箔 | 16. 高温多色盛り |
| 8. 極薄、金箔、銀箔 | 17. 研き仕上げ |
| 9. 銀箔(全部) | 18. ガラス七宝 |



ニコニコBOX

佐藤 佳朗会員

鷹見様・進藤様 楽しい例会有り難うございました。
武田 邦彦会員

10月31日文化連盟芸能祭・11月3日文化賞表彰・
11月6日松竹大歌舞伎委員長を無事終了して。

藤井 謙和会員

結婚記念日にお祝いを頂き。

五十嵐達明会員

バースデー11月18日にお花を頂いて。

松原 章会員

先週の担当例会を無事終えて。欠席して申し訳ありません。

小山 進会員

11月4日カラオケ同好会楽しく終了しました。そば美味しかったです。

山口 子会員

いつもお世話になっております。25周年無事迎える事ができました。30年に向かって頑張ります。

竹田 行宏会員

担当例会を終えて。

カラオケ同好会

そばの売上収益です。

会長／佐藤 佳朗
幹事／西村 恒則
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F
〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。